

タイヤの 性能試験データ

平均LAP（氷上旋回）

ヨコハマタイヤ

iceGUARD iG60

2017年9月発売

メインタイヤ	
名称	iceGUARD iG60
コンディション	量産品で試験実施
摩耗度合	摩耗していない状態
グレイド	スタッドレスタイヤ
発売年月	2017年9月
タイヤサイズ	195/65R15 91Q
サイズ選定理由	需要が多いと想定しているサイズであるため
比較タイヤ	
名称	iceGUARD iG50 PLUS
コンディション	量産品で試験実施
摩耗度合	摩耗していない状態
比較タイヤのグレイド	スタッドレスタイヤ
比較タイヤ選定理由	当該比較タイヤは、メインタイヤの一世代前のモデルにあたり、性能向上訴求とするため
発売年月	2015年8月
タイヤサイズ	195/65R15 91Q
サイズ選定理由	試験タイヤと同サイズ
試験タイヤ共通項目	
試験空気圧	Fr/Rr : 250/240kPa (車両指定空気圧)
試験荷重	2名乗車相当
試験リム幅	15 × 6.5J
試験ホイール	一般消費者が容易に購入することができるホイール
テストドライバー	自社テストドライバー
試験回数	5周
試験距離	
試験車両名	トヨタ プリウス
型式	DAA-ZVW50
排気量	1,797cc
駆動方式	前輪駆動
試験車の選定理由	試験タイヤが対象としている車のグレイドで、かつ、需要が多いと想定する車種
試験方法	N=5のデータを取得し、最大/最小を除いた、N=3の平均値にて算出
風速	室内のため、無し
気温	試験タイヤが対象としている車のグレイドで、かつ、需要が多いと想定する車種
路面コンディション	氷
試験機関	横浜ゴム株式会社
試験場	軽井沢風越公園アイスアリーナ (室内スケートリンク)
試験日	2017年4月19日
平均LAP（氷上旋回）	
従来品	14.70 秒 
iceGUARD iG60	13.69 秒 
比較結果	7%